

## ～第140回ごみひろい隊報告～

●日時:2019年9月8日(日) 9:05～10:35

●天候: 33℃ 晴 風なし 暑い

●参加者:18名 入間市環境まちづくり会議 (16名)  
ダイワハス工業 (2名)

●コース:藤沢コース

グリーンガーデン駐車場 → 行政道路 → 藤沢陸橋 → 藤沢交差点 →  
熊野神社北 → しまむら → 武蔵藤沢駅 → グリーンガーデン駐車場

●感想など

使い捨てプラスチック容器・包装で、日本は国民1人当たりの廃棄量が世界第2位という大量消費国となっている。政府は2030年までに使い捨てプラスチックの排出量を25%削減する目標を掲げ、企業も削減の取り組みを進めているが、ハードルは高い。主要20ヶ国・地域(G20)首脳会議(サミット)が日本で初開催された6月、国内のコンビニや食品メーカーなどが相次いで、「レジ袋の利用をやめます」といったプラスチック削減の発表をした。G20サミットの主要テーマの一つは海洋プラスチックごみだった。日本全国のプラスチックごみの量は900万トン。このうち企業などが出す産業廃棄物扱いのものは約700万トンで約80%近くを占める。政府の目標達成には、プラスチックに依存してきた企業の削減努力が欠かせず、紙袋などに置き換えやすいレジ袋に注目が集まる。ただ商品の品質を左右する部分では、ブランドイメージに直結するため削減は容易ではない。ごみひろい隊では当初プラスチックごみは分別していたがほとんど汚れたものが多く、リサイクルには不適合なので「可燃ごみ」として分別するようになった。一番難しいのはペットボトルになる、メンバーの多くは汚れたペットボトルもペットボトルの分別に入れてしまっていたが、汚れたペットボトルもリサイクルには不適合なので「可燃ごみ」に分別するようになった。(一部毎日新聞より抜粋)





放置自転車



ノーゼンカツラ



ただいま節電営業中



サクランボ

● 今回収集したごみ

内 容	重量 (g)
タバコ	500(1,111 本)
ペットボトル	400
びん	500
缶	800
乾電池	50
ライター	100
不燃ごみ	1,000(内傘 0 本)
可燃ごみ	4,400
<b>合 計</b>	<b>7,750</b>

● 次回(第141回)のごみひろい隊

日 時: 10月13日(日) 集合9時50分 雨天中止  
 コース: 豊岡コース(入間市役所集合) ご参集下さい。

(本多進記)